

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

2022年11月
みずほ銀行(中国)有限公司
中国アドバイザー一部

MIZUHO

瑞穗銀行

中国自動車業界レポート(2022年10月)

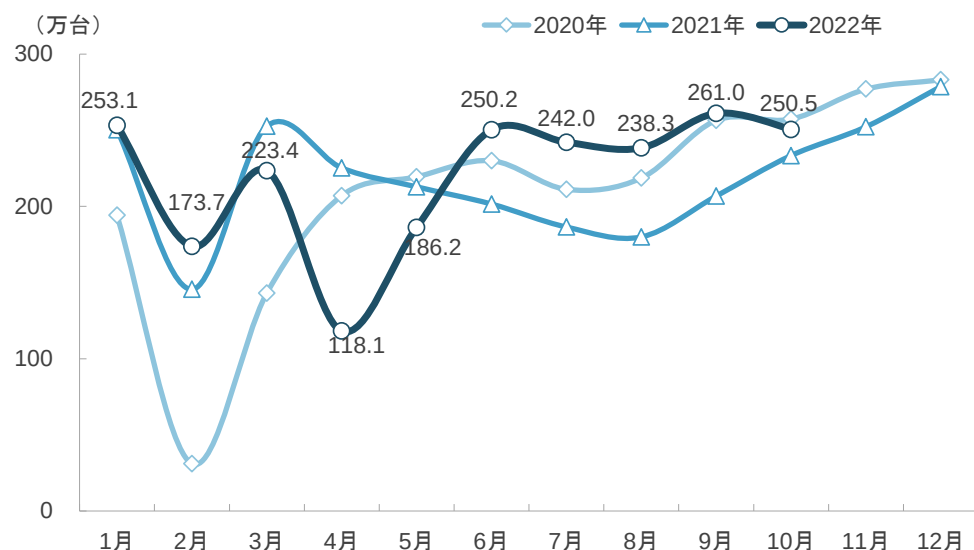
- 1 自動車販売台数
 - 1.1 自動車生産・販売台数2
 - 1.2 乗用車市場 3-4
 - 1.3 高級車市場5
 - 1.4 日系三強6
 - 1.5 NEV7-9
- 2 在庫動向 10
- 3 新たに発売されたモデル 11
- 4 業界動向 12
- 5 中古車市場 13
- 6 ピックアップトラック市場 14
- 7 広州市NEV 15

1.1 自動車生産・販売台数

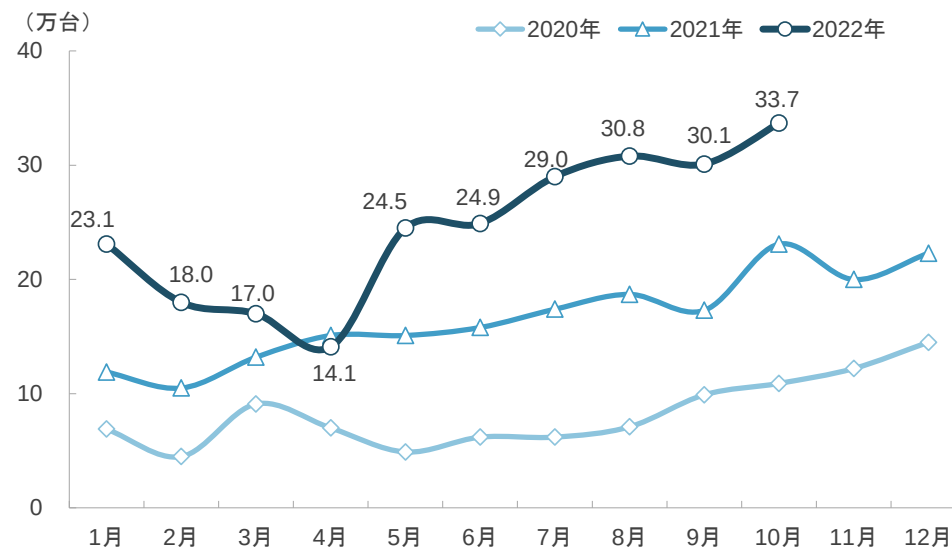
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **生産・販売台数の伸びはやや鈍化**: 国内各地でのCovid-19防疫措置の影響により「銀の10月」は期待を下回った。2022年10月の中国自動車生産台数は前年同月比11.1%増、前月比2.7%減の259.9万台、販売台数は前年同月比7.4%増、前月比4.0%減の250.5万台。1-10月累計生産台数は前年同期比7.9%増の2,224.2万台、累計販売台数は同4.6%増の2,197.5万台。Covid-19が散発しているものの、第4四半期はOEM各社にとって年度目標達成の重要な季節であり、消費刺激策などの後押しもあることから、生産・販売台数ともプラスの伸びを維持する見込み。
 - ✓ 乗用車: 10月の販売台数は前年同月比10.7%増、前月比4.3%減の223.1万台。1-10月累計販売台数は前年同期比13.7%増の1,921.8万台。
 - ✓ 商用車: 10月の販売台数は前年同月比16.2%減、前月比1.8%減の27.3万台。1-10月累計販売台数は前年同期比32.8%減の275.7万台。
- **輸出**: 10月の自動車企業輸出台数は前年同月比46%増の33.7万台、うち乗用車は同40.7%増の27.9万台、商用車は同77.5%増の5.9万台。NEVの輸出台数は同81.2%増の10.9万台。2022年1-10月の累計輸出台数は前年同期比54.1%増の245.6万台、うちNEVは同96.7%増の49.9万台。

中国自動車月次販売台数(2020-2022)



中国自動車月次輸出台数(2020-2022)



出所: 中国汽车工业协会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **10月販売台数ランキング**: 2022年10月乗用車小売台数は前年同月比7.3%増の184万台、うちTop15社の販売台数合計は同13.0%増、伸び幅は前月比14.7pt縮小した。BYDが2倍以上の高成長を維持、上汽GMはマイナス、広汽ホンダは同28.3%減と大きく下げた。
- **1-10月累計販売台数**: Top15のうちプラスとなったのは5社。うちBYDは前年同期比157.6%と最大。奇瑞がプラスとなった一方で、ホンダ(一汽、広汽)がマイナスに転じた。マイナスとなった10社のうち下げ幅が大きいのは上汽GM(▲20.6%)と上汽VW(▲16.4%)。

乗用車メーカー小売台数Top15

No.	メーカー	2021.10 (万台)	2022.10 (万台)		市場シェア
			前年同月比		
1	BYD	8.77	20.57	134.6%	11.2%
2	一汽VW	12.48	13.66	9.4%	7.4%
3	吉利汽車	10.14	13.40	32.1%	7.3%
4	長安汽車	9.75	12.36	26.8%	6.7%
5	上汽VW	12.02	11.37	-5.3%	6.2%
6	広汽トヨタ	6.11	8.89	45.4%	4.8%
7	上汽GM	10.00	8.70	-13.0%	4.7%
8	東風日産	9.53	8.60	-9.7%	4.7%
9	上汽GM五菱	9.08	7.19	-20.8%	3.9%
10	長城汽車	8.20	7.03	-14.2%	3.8%
11	一汽トヨタ	6.87	6.65	-3.2%	3.6%
12	奇瑞汽車	5.41	6.53	20.7%	3.5%
13	広汽伝祺	4.52	5.80	28.4%	3.2%
14	広汽ホンダ	7.78	5.58	-28.3%	3.0%
15	華晨BMW	4.73	5.36	13.5%	2.9%
Top15 合計		125.39	141.69	13.0%	76.9%

No.	メーカー	2021.1-10 (万台)	2022.1-10 (万台)		市場シェア
			前年同期比		
1	一汽VW	148.89	148.20	-0.5%	8.9%
2	BYD	52.91	136.33	157.6%	8.2%
3	上汽VW	120.36	100.67	-16.4%	6.0%
4	長安汽車	95.54	100.50	5.2%	6.0%
5	吉利汽車	94.85	98.18	3.5%	5.9%
6	上汽GM	107.41	85.28	-20.6%	5.1%
7	広汽トヨタ	66.45	79.28	19.3%	4.7%
8	東風日産	92.46	78.59	-15.0%	4.7%
9	上汽GM五菱	77.32	65.21	-15.7%	3.9%
10	長城汽車	73.39	65.18	-11.2%	3.9%
11	一汽トヨタ	65.82	64.67	-1.8%	3.9%
12	広汽ホンダ	61.96	60.64	-2.1%	3.6%
13	奇瑞汽車	46.15	58.11	25.9%	3.5%
14	東風ホンダ	63.80	55.16	-13.5%	3.3%
15	華晨BMW	56.31	54.16	-3.8%	3.2%
Top15 合計		1,223.62	1,250.16	2.2%	74.8%

出所: 中国汽車流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

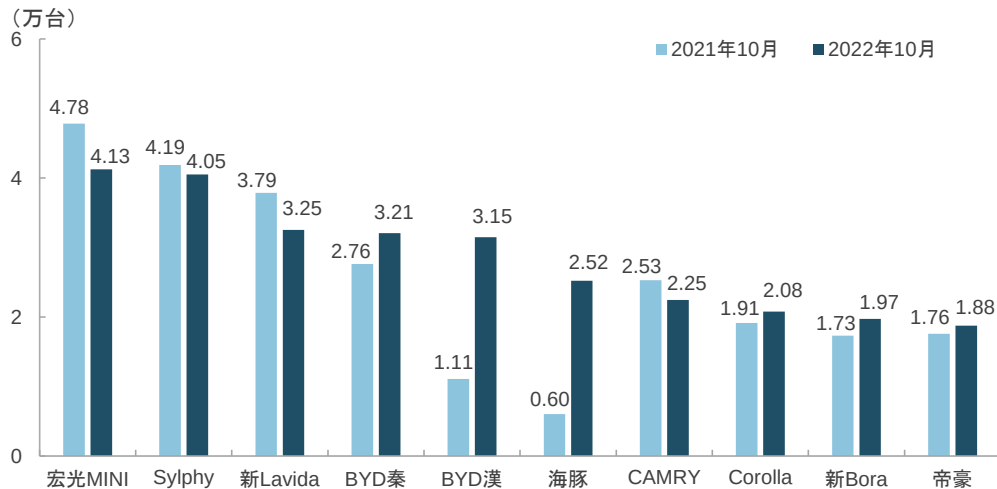
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **メーカー国別シェア**: NEVの好調により、2022年10月単月での中資系シェアは51.5%に達し、過去5年で最大となった。その他、ドイツ系、日系、米系、韓国系は縮小が続く。

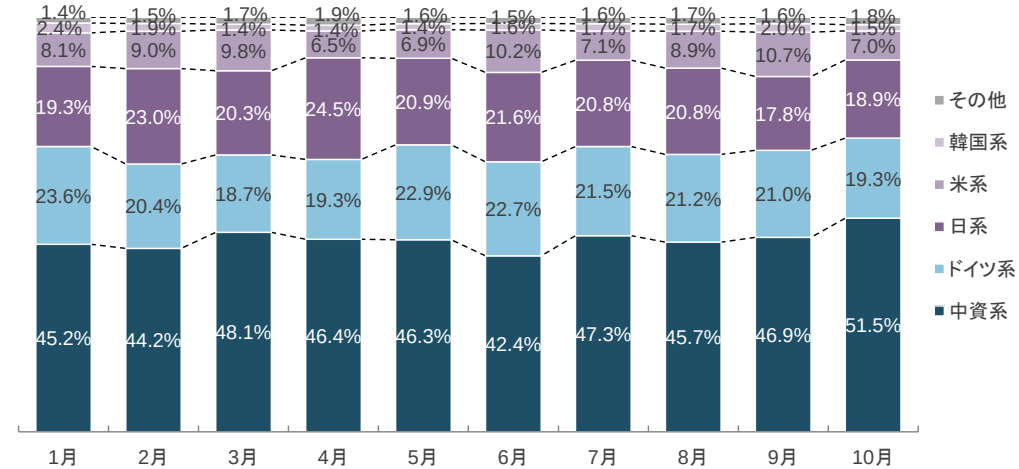
■ 乗用車モデル別Top10:

- ✓ **セダン**: 宏光MINIが引き続きトップ、またBYDの秦、漢、海豚が前年同月比プラスとNEVが好調。一方でガソリン車はSylphy、Lavida、CAMRYともに同マイナス。Top10の合計販売台数28.48万台、セダン総販売台数のCR10は31.0%。Top10のNEV比率は45.6%。
- ✓ **SUV**: 10月、Teslaは輸出が中心。BYD宋が単月で5.61万台と2位以下を大きく引き離している。Top10合計販売台数は21.67万台、SUV総販売台数CR10は25.8%。Top10のNEV比率は49.8%。

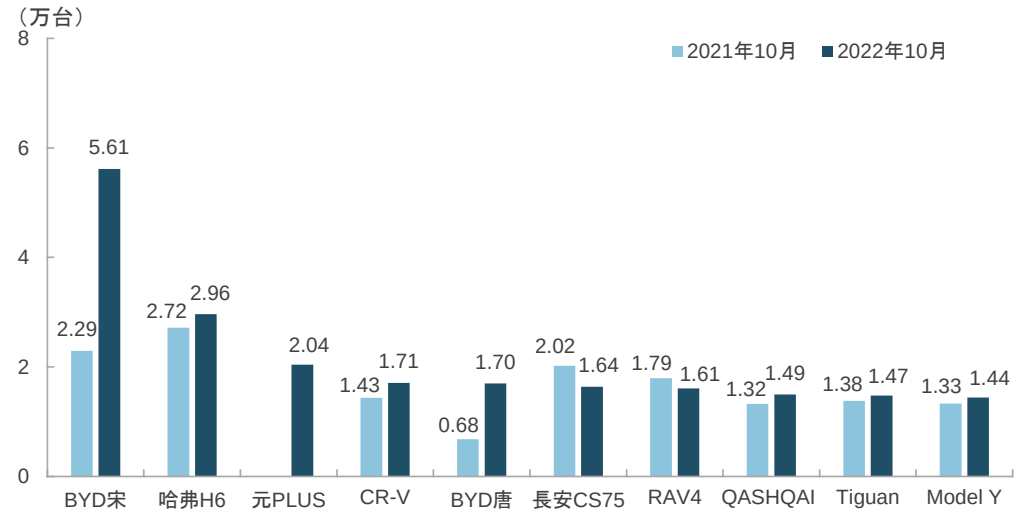
セダン販売台数Top10(2022年10月)



乗用車ブランド国別市場シェア(2022年)



2022年10月SUV販売台数Top10



出所: 中国汽流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 高級車市場

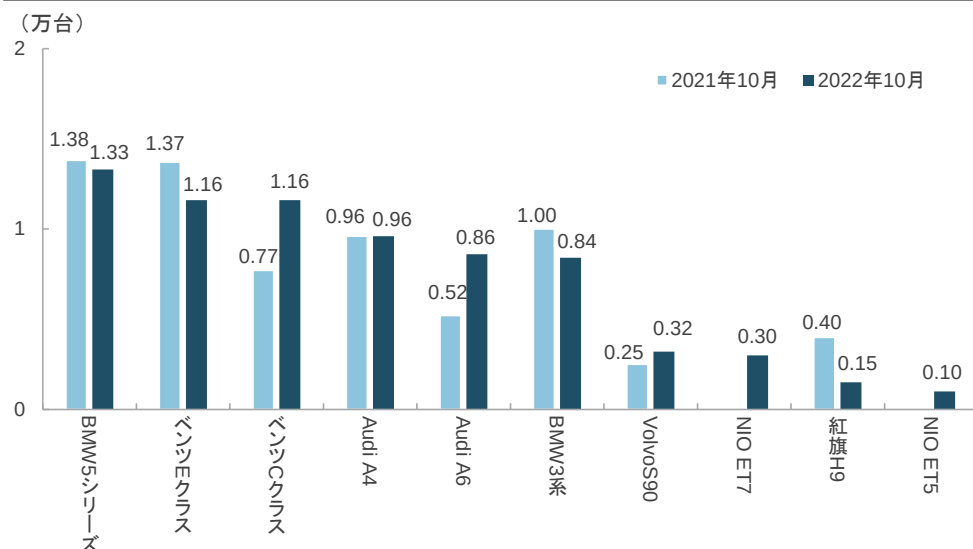
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **高級車市場**: 2022年10月、国産高級車小売台数は前年同月比16%増、前月比5%増の21万台。10月はTeslaが輸出、国内販売台数はわずか1.72万台であった。

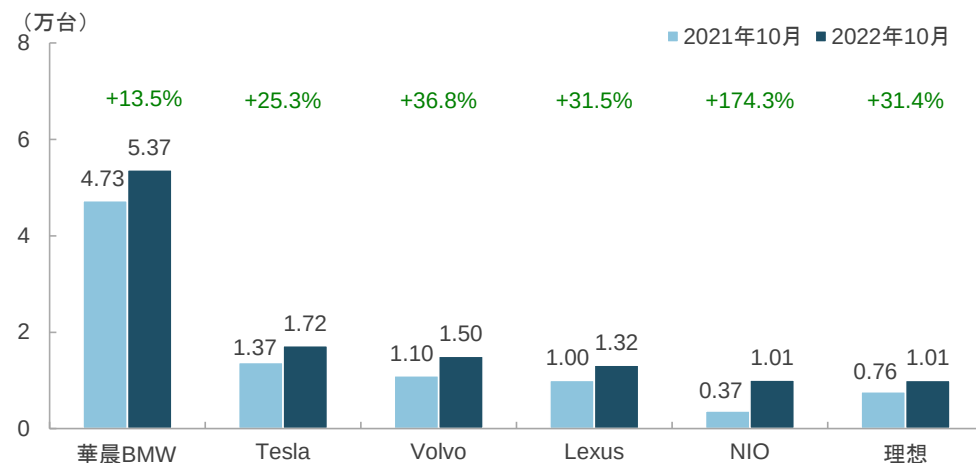
■ タイプ別:

- ✓ **セダン**: BMW5シリーズ、ベンツEクラスとCクラスがTop3と一流ブランドが人気。この他、Audi A6が前年同月比65.4%増、Volvo S90が同28.0%増。
- ✓ **SUV**: 10月は大半が輸出だったものの、Model Yは前年同月小幅増でトップを維持。BMW X3は同11.6%増で第2位。理想L9と問界M7が引き続きランクイン。

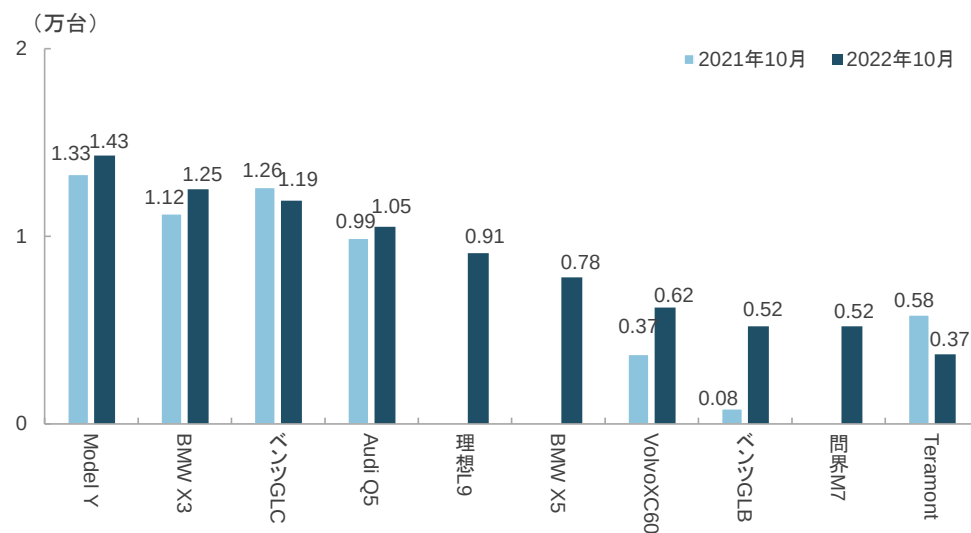
高級車セダン販売台数Top10(2022年10月)



高級車メーカー販売台数(一部、2022年10月)



高級車SUV販売台数Top10(2022年10月)



備考: 高級車とは指導販売価格が30万元以上のモデルを指す

出所: 中国汽車流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

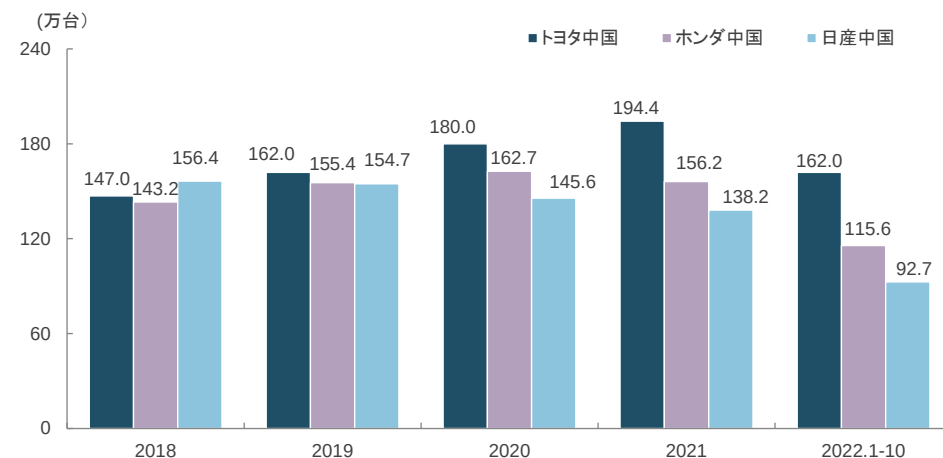
1.4 日系三強

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

■ 日系三強:10月、日系3社の販売台数はさらに両極化、トヨタは前年同月比増、ホンダと日産は同減となった。

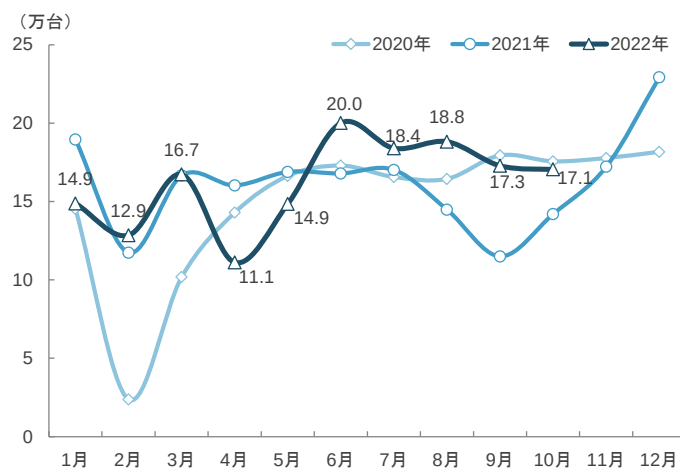
- ✓ **トヨタ中国**:10月の販売台数は前年同月比20.1%増の17.05万台。うち広汽トヨタは同32.5%増、CAMRY、LEVIN、Wild Lander、Front Landerが人気。2022年1-10月のトヨタ中国累計販売台数は前年同期比5.0%増の162.0万台。
- ✓ **ホンダ中国**:10月の販売台数は前年同月比28.5%減の10.61万台。うち東風ホンダは5.03万台、広汽ホンダは5.58万台。2022年1-10月のホンダ中国累計販売台数は前年同期比7.9%減の125.6万台。
- ✓ **日産中国**:10月の販売台数は前年同月比21.9%減の8.89万台、小型商用車の販売減が主要因。2022年1-10月の日産中国累計販売台数は前年同期比18.3%減の92.7万台、うち東風日産(日産、Venucia、INFINITI)は79.0万台。

日系三強の販売台数(2018~2022)

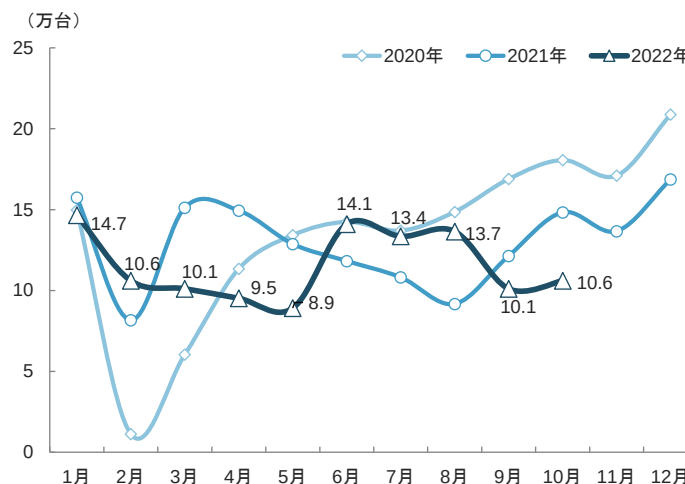


日系三強の月次販売台数(2020-2022年)

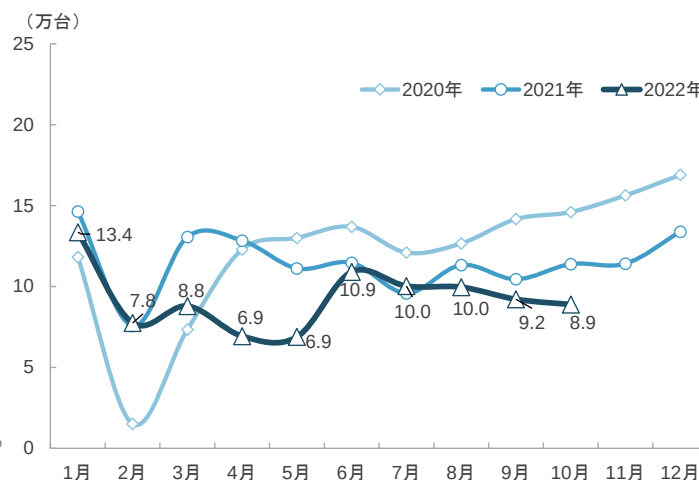
TOYOTA



HONDA



NISSAN



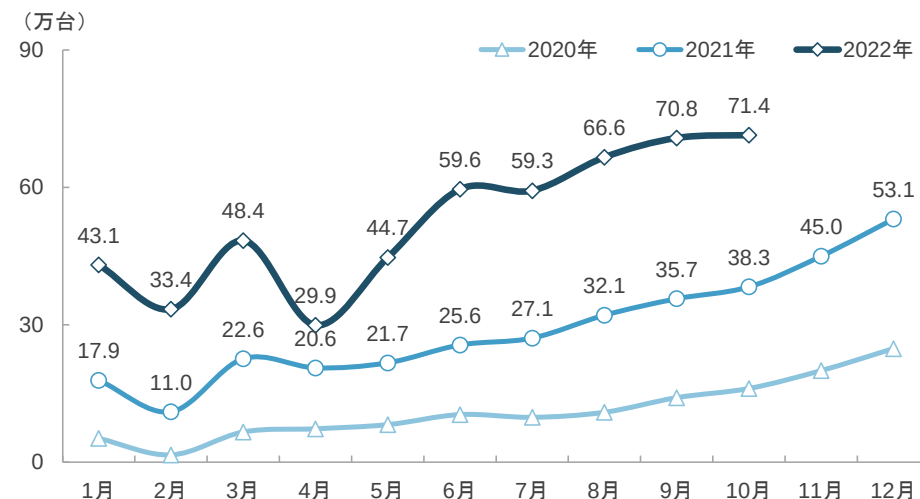
出所: 新浪汽車に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV①

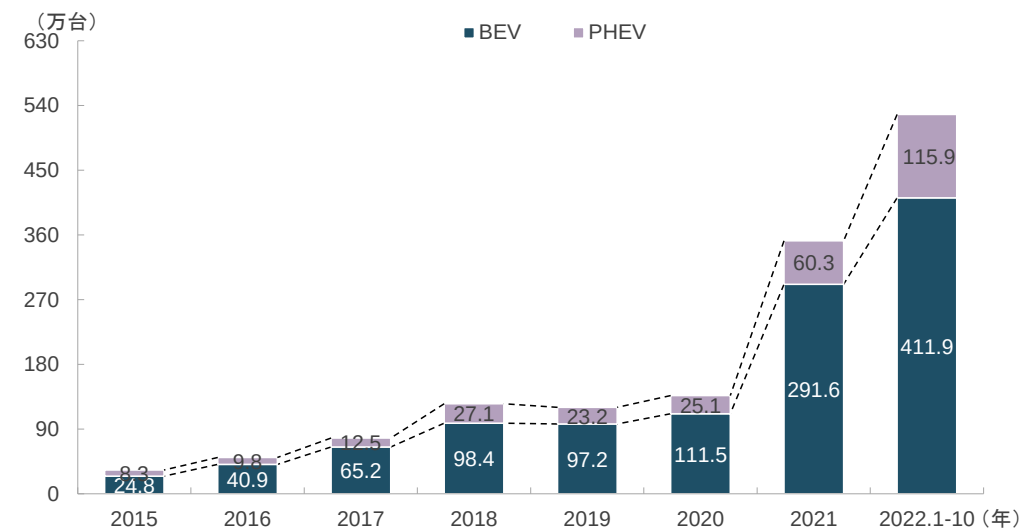
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **高成長を維持**: 2022年10月、中国のNEV生産台数は前年同月比87.6%増の76.2万台、販売台数は81.7%増の71.4万台。うちBEVは同66.6%増の54.1万台、PHEVは同2.5倍の17.2万台、FCVIは300台。
- **累計販売台数**: 1-10月のNEV累計販売台数は前年同期比2.1倍の528万台。うちBEVは411.9万台で構成比は78.0%、2021年比4.8pt縮小。PHEVは115.9万台、構成比は22.0%。
- **新車販売台数におけるNEV構成比**: 10月の新車販売台数に占めるNEV率は28.5%、前月比1.4pt上昇。

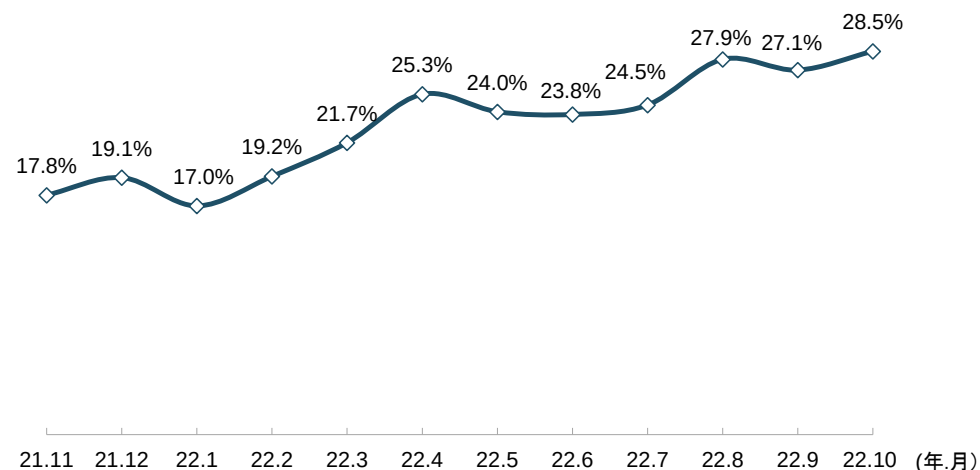
中国NEV月度販売台数(2020-2022)



NEV販売台数構成比(2015-2022)



新車販売台数におけるNEV構成比(2021-2022)



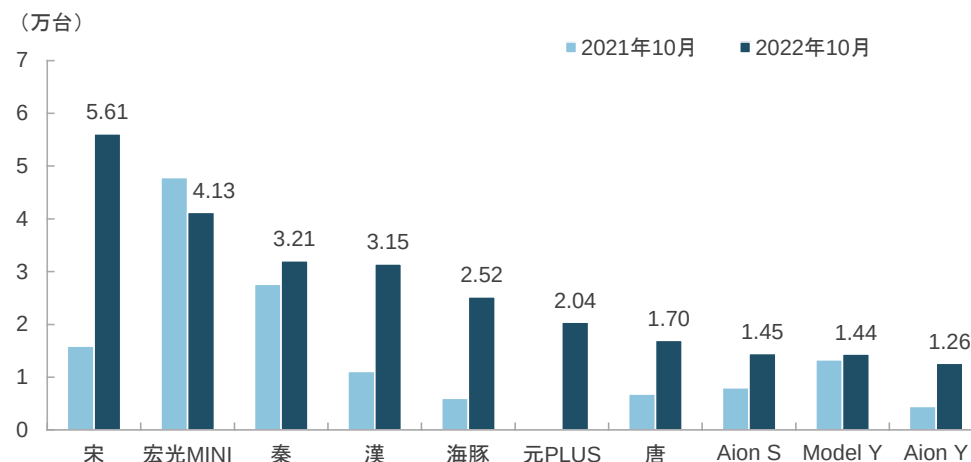
出所: 中国汽車工業協会、公安部に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 NEV②

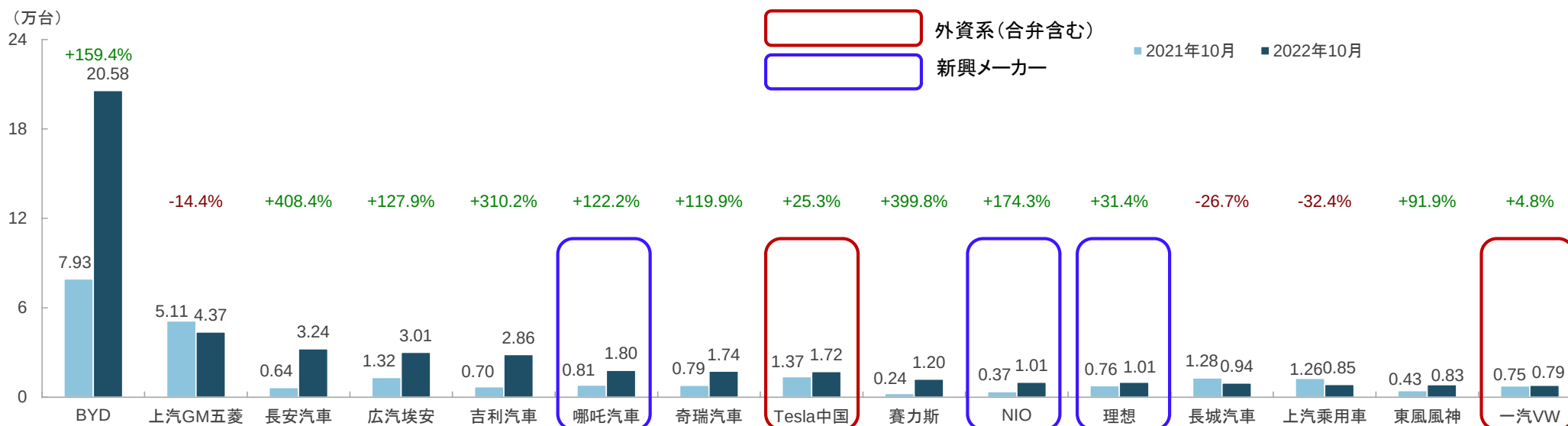
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **BYDが1人勝ち**: 2022年10月、NEV乗用車月次販売台数Top10のうち、6モデルをBYDが占めた。その他は五菱宏光MINI、Tesla Model Y、広汽埃安Aion S、Aion YとなりTop10のうち9モデルが中資系となった。
- **Top15社**: 10月、NEV乗用車小売台数Top15社による合計販売台数は45.95万台。うちBYDは前年同月比2.59倍の20.58万台。他、長安汽車(+408%)、賽力斯(+399.8%)、吉利汽車(+310.2%)、広汽埃安(+127.9%)、奇瑞汽車(+119.9%)等。新興OEMでは哪吒、NIOが同2倍以上の伸び。

NEVモデル別月次販売台数Top10



NEV乗用車メーカー月次販売台数Top15



出所: 中国乗用車市場情報联席会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

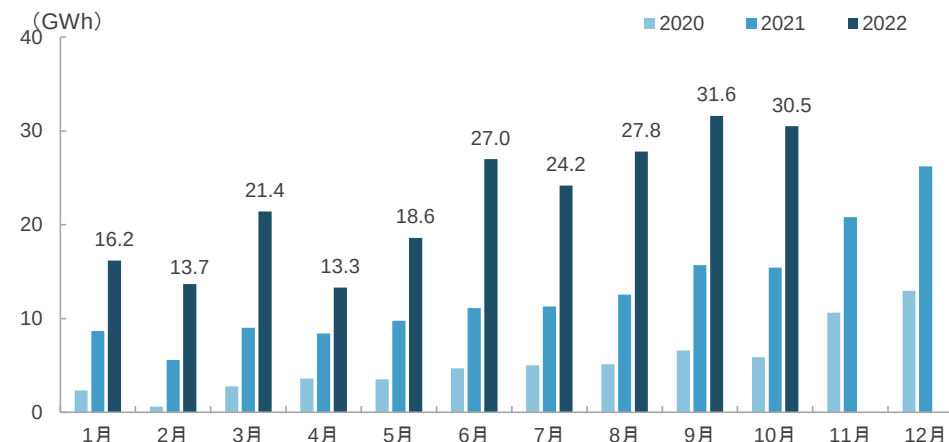
1.5 NEV③

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

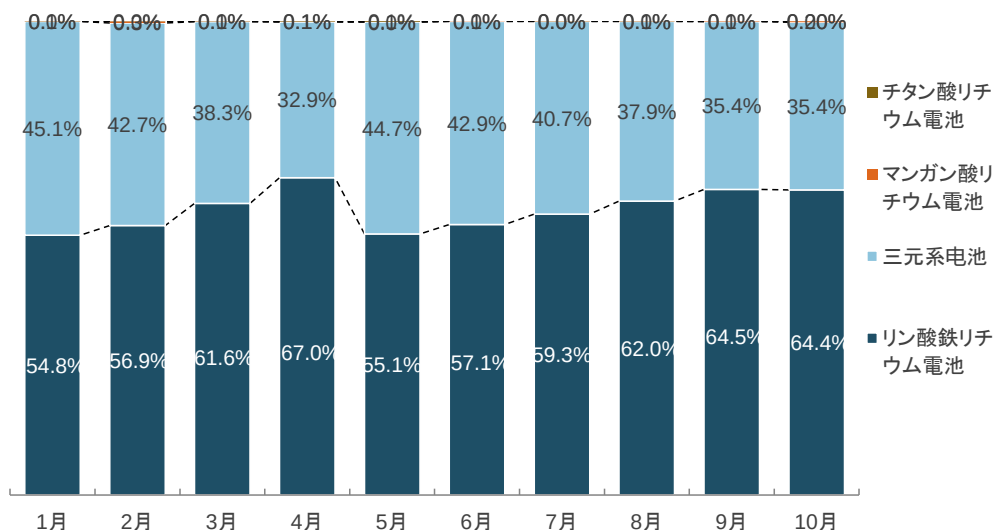
- **動力電池**: 2022年10月、中国動力電池搭載容量は前年同月比98.1%増、前月比3.5%減の30.5GWh。うち三元系電池は前年同月比55.2%増、前月比3.5%減の10.8GWh、構成比は35.4%。リン酸鉄リチウム電池は前年同月比133.2%増、前月比3.6%減の19.7GWhで構成比は64.4%。1-10月の動力電池累計搭載容量は前年同期比108.7%増の224.2GWh。

- ✓ **Top10**: 10月は40社の電池が搭載、Top10社の搭載容量は計29.1GWh、CR10は95.3%。うちCATLのシェアは前月比0.6pt拡大の48.4%。

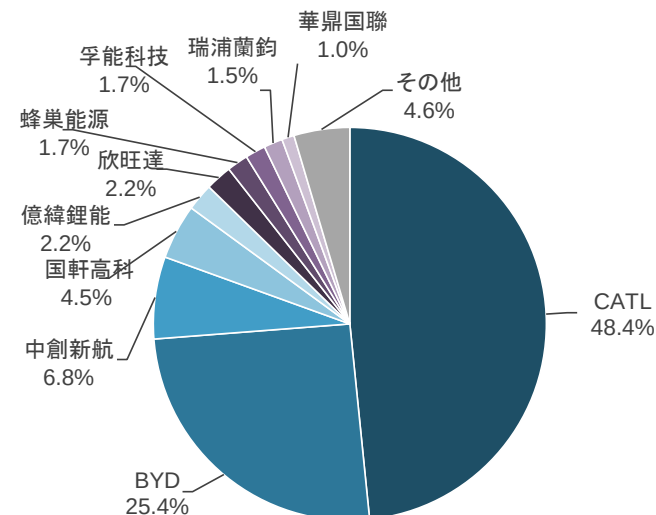
動力電池月次搭載容量(2020-2022年)



動力電池別月次搭載容量構成比(2022年1~10月)



動力電池搭載容量Top10社(2022年10月)



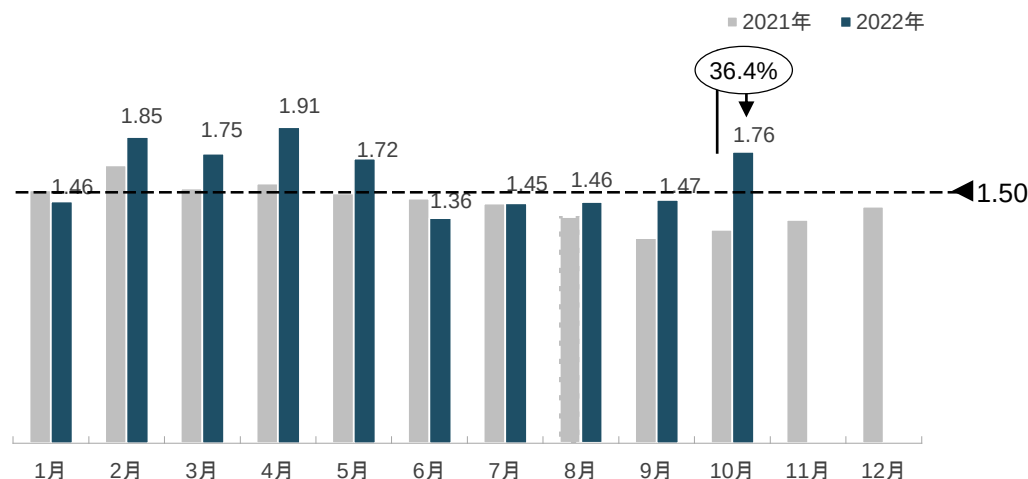
出所: 中国汽車動力電池産業創新聯盟に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫動向

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

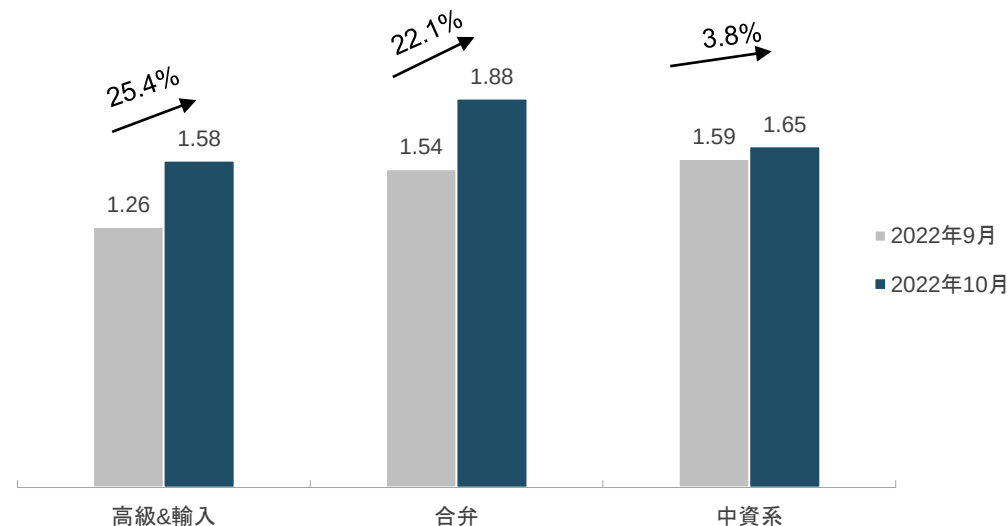
- **在庫係数**: 2022年10月の自動車ディーラー在庫係数は前年同月比36.4%上昇、前月比19.7%上昇の1.76と警戒ラインを上回った。Covid-19の散発により販売台数が予想を下回ったことが要因。河南省、広東省、山東省等、販売台数の多い都市で影響があり、ディーラーは正常な販促イベントや納車ができなかった。
- **ブランド在庫**: 「金の9月」は好調だったためディーラー各社は「銀の10月」商戦に備えていたものの、Covid-19の影響で予想を下回る結果となった。高級・輸入ブランドの在庫係数は前月比25.4%上昇の1.58、合弁系は同22.1%上昇の1.88、中資系は同3.8%上昇の1.65となった。
- **11月予測**: 年末商戦に入り、OEMおよびディーラー各社は目標達成のため各種販促イベントを展開する。一方で、Covid-19の散発的な再流行が販売台数に一定の不確定性をもたらしている。昨年末は全体的に在庫状況はおちついてきたことから、もしCovid-19の状況が好転すれば、ディーラー在庫係数も小幅低下すると考えられる。

ディーラー在庫係数(2021-2022)



説明: 中国汽流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン

ブランド別在庫係数(2022.9-10)



出所: 中国汽流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 新たに発売されたモデル(10月11日-11月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (BEVモード)	メーカー	セールスポイント
1	10.13	愛馳U6	21.99-23.79 (補助金後)	SUV	-	505km、590km	江鈴控股 生産委託	・ ファストバックスタイル。航空機のプッシュロッドのようなデザインのシフトレバー
2	10.17	DS9歌劇院版	30.99-34.99	セダン	1.6T	-	宝能汽車 生産委託	・ 8速マニュアル、FOCAL Electra Hi-Fi システム
3	10.25	bZ4X	19.98-28.48 (補助金後)	SUV	-	400km-615km	一汽トヨタ	・ e-TNGAアーキテクチャのBEVプラットフォームをベースに、X-MODE 4WDシステム、TSS 3.0スマートセイフティ
4	10.26	博越L	12.57-17.07	SUV	1.5T、2.0T	-	吉利汽車	・ 雷神智擎Hi-Xハイブリッドシステム。L2 運転支援システムを搭載
5	10.27	集度ROBO-01	39.98	SUV	-	600+km	吉利汽車 生産委託	・ SEA浩瀚プラットフォーム、インタラクティブAI ピクセルヘッドライド、尾翼のアクティブリフト、ハイエンドなスマートドライビング
6	10.31	閃電猫	18.98-26.98 (補助金後)	セダン	-	555km、600km 705km	長城汽車	・ 超流線型のデザイン、自動制御の尾翼、ORA-PILOT 3.0 インテリジェントドライビングアシスタント
7	11.1	極氪009	49.9-58.8	MPV	-	702km	吉利汽車	・ SEA浩瀚アーキテクチャ、ZAD+ZNPドライビングアシスタント
8	11.3	風光E380	14.48-15.98 (補助金後)	MPV	-	310km	東風小康	・ V2L逆充電、HUAWEI Hicar搭載
9	11.3	獅鉑拓界	17.98-23.78	SUV	1.5T、2.0T 2.0L	-	KIA	・ 12.3インチの大型デュアル曲面スクリーン、Kia Connectスマート情報エンタメシステム搭載
10	11.3	Buick Century	52.99-68.99	MPV	2.0T	-	上汽GM	・ ファミリー向けデザイン。eCruise Proハイエンドインテリジェントドライビングアシスタントシステム搭載
11	11.7	幾何M6	14.98-18.68 (補助金後)	SUV	-	450km、580km	吉利汽車	・ 吊り下げ式のマルチメディアタッチパネル、HarmonyOS、L2 インテリジェントドライビングアシスタントシステム搭載
12	11.7	幾何G6	14.98-18.68 (補助金後)	セダン	-	480km、620km	吉利汽車	・ 吊り下げ式のマルチメディアタッチパネル、HarmonyOS、L2 インテリジェントドライビングアシスタントシステム搭載
13	11.9	雷達RD6	17.88-26.88 (補助金後)	ピックアップ トラック	-	400km-632km	吉利汽車	・ 中国初のBEVタイプのピックアップトラック、9インチカラーHUD、6kWのV2L、L2+ドライビングアシスタント

出所:新浪汽車に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(10月11日-11月10日)

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

No.	企業	関連動向
1	BMW中国	10月16日、BMW中国は英オックスフォード工場でのMINI EVの生産を終了させ、長城汽車との合併会社「光束汽車」で生産することを発表
2	吉利汽車	10月18日、優信拍との戦略的パートナーシップをアップグレード、優信拍の中古車オンラインオークションサービスを吉利汽車集団所属の全国4S店に展開する 10月31日、ZEEKR Intelligent Technology Holding Limited(「極氪」)を分割、独立上場させることを発表 11月8日、吉利汽車と吉利控股、Renaultは枠組協議を締結、内燃機関、ハイブリッドシステム及び変速機等業務を行う合併会社を設立する
3	賽力斯汽車	10月18日、賽力斯汽車と文燦集団は戦略提携枠組協議を締結。双方はNEVの一体型構造部品、一体型バッテリーケース、三電(電気モーター、電池、電気制御)の一部製品の軽量化研究、新素材の応用及び部品供給等の面で協力する
4	广汽埃安	10月22日、182.94億元のAラウンド戦略資金調達を実施。リードインベスターは人保資本、南網能創、国調基金、深創投等の連名 10月27日、「因湃電池科技有限公司」を設立、総投資額は109億元、電池の自主研究開発及び生産を行う
5	Tesla中国	10月24日、Model 3及びModel Y 全シリーズで1.4~3.7万元の値下げを実施 11月8日、期間限定の納車保険補助を打ち出した。年末までに納車した車両の最終支払額から0.4~0.8万元を値引きする
6	吉利商用车	10月26日、吉利商用车集団傘下の「遠程汽車」がPre-Aラウンドの資金調達を実施、調達額は3億米ドル超。リードインベスターは隱山資本、コインベスターは伝化資本、中信証券投資、湖南湘潭産業基金、GLy Capital、Mirae Asset等
7	恒馳汽車	10月29日、恒大集団傘下の恒大汽車が納車を正式に開始。第1弾として100台を納車した
8	小鵬汽車	11月1日、小鵬汽車G9は広州スマートコネクテッドカー公道試験ライセンスを取得
9	广汽FCA	11月3日、广汽菲亚特克莱斯勒汽車有限公司は湖南省長沙市中級人民法院に破産更生法を申請
10	開心汽車	11月4日、MORNING STAR AUTO INC.の株式100%を取得、間接的に河南御捷時代の株式100%を取得したことになり、正式にNEV完成車領域に参入することになる
11	日産中国	11月6日、日産中国は蘇州市に日産出行服務有限公司を設立することを発表、モビリティサービスと無人運転タクシーの展開に注力する

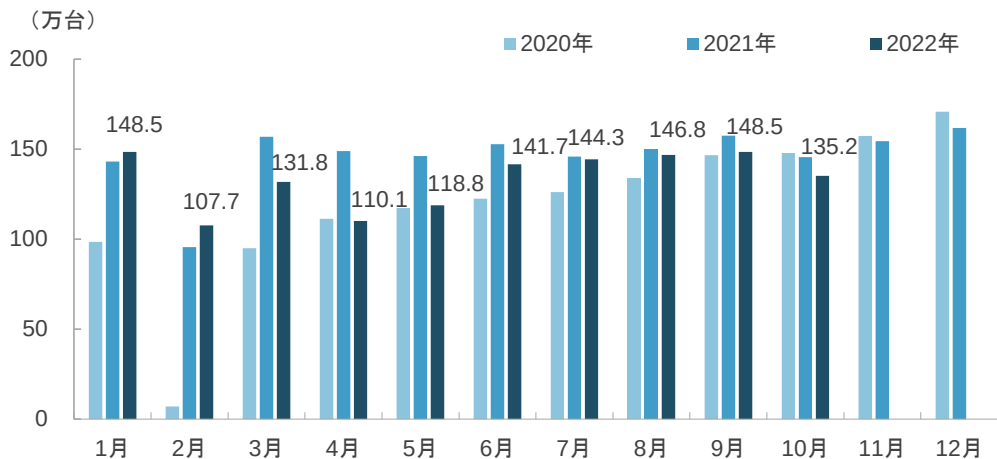
出所: 新浪汽車に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車市場

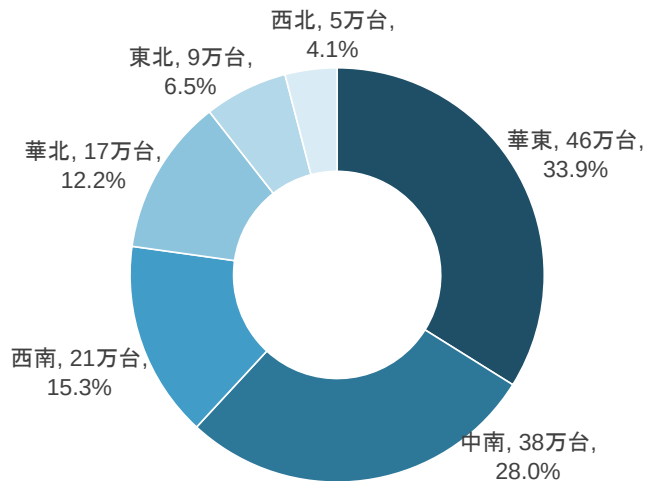
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **中古車取引台数**: 2022年10月中国中古車取引台数は前年同月比7.18%減、前月比8.98%減の135.18万台、取引額は844.46億元。乗用車は前年同月比5.9%減、前月比8.68%減、商用車は前年同月比13.9%減、前月比10.96%減と、乗用車・商用車共に低迷した。
- **エリア別**: 華東エリアの取引台数は45.81万台、構成比は33.9%と最大。次いで中南、西南、華北等。
- **省間流通状況**: 10月はCovid-19が散発したことで、省間流通も影響を受けた。転籍台数は35.11万台、転籍率は前月比1.24pt低下の25.97%。10月末時点の全国転籍台数は累計335.36万台。

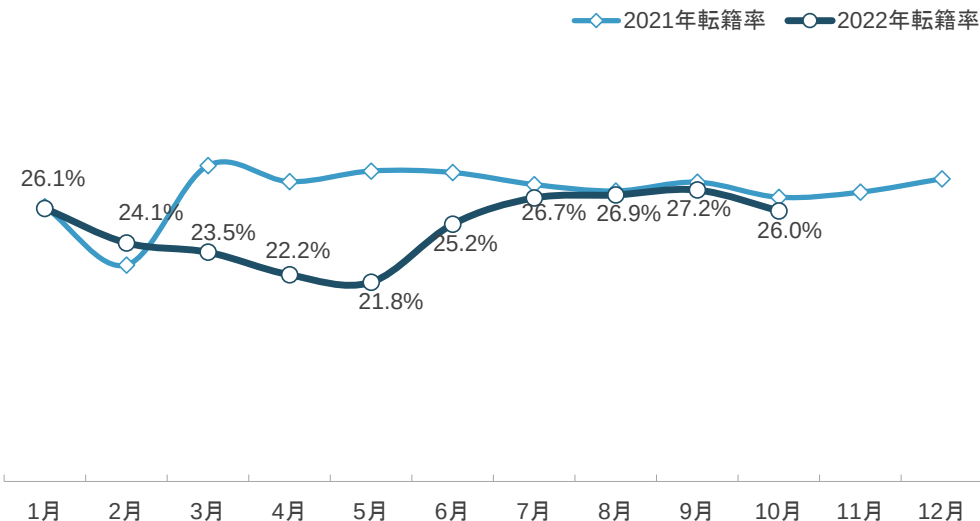
中古車月次取引台数(2020-2022)



中古車取引台数エリア別構成 (2022年10月)



中古車省間流通状況



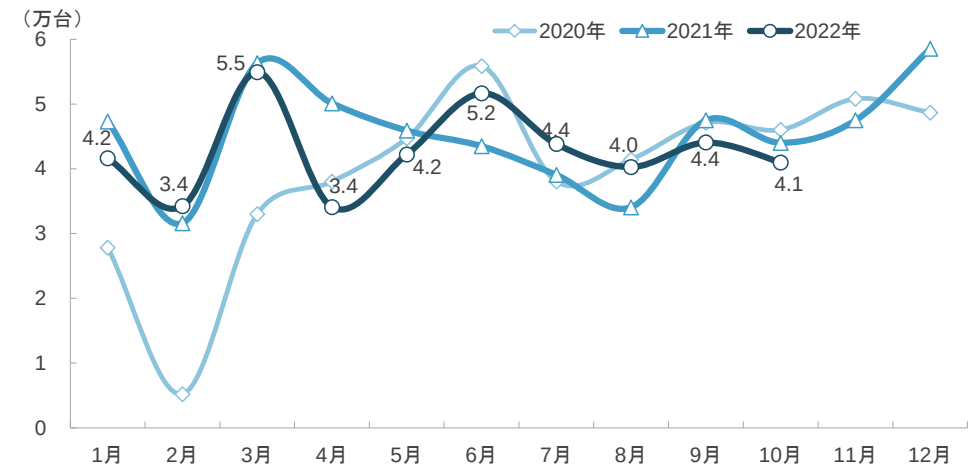
出所: 中国汽車流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 ピックアップトラック市場

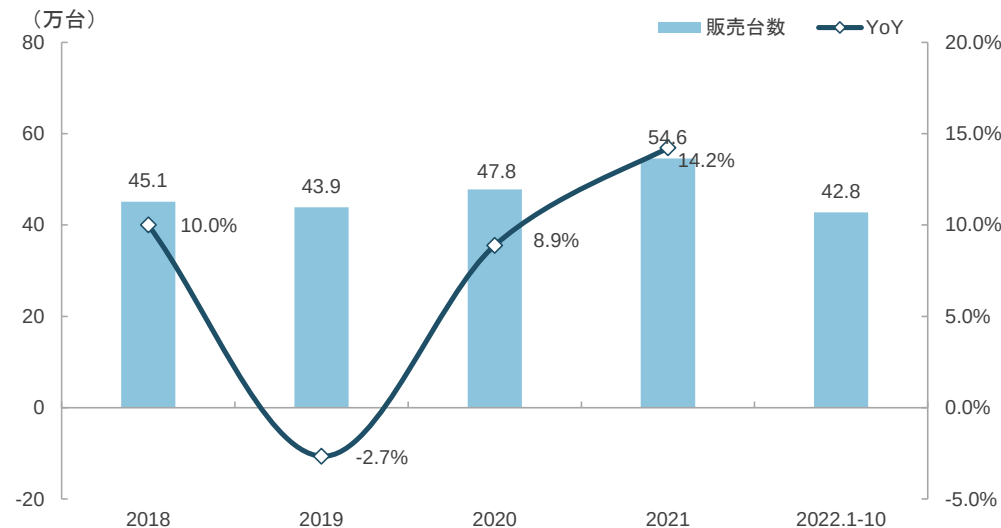
【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

- **ピックアップトラック販売台数**: 2022年10月の中国ピックアップトラック販売台数は前年同月比、前月比共に6.8%減の4.1万台。Covid-19の影響下において、ピックアップトラックの販売パフォーマンスはトラックを上回っている。特に輸出の伸びが好調。2022年1-10月の累計販売台数は前年同期比2.5%減の42.8万台。
- **ピックアップトラック企業Top10**: 2022年1-10月、累計販売台数最大は長城汽車で、輸出構成比が大きい。次いで江鈴汽車、上汽大通等。Top10社による販売台数構成比は99.4%。
- **市中心部への進入許可**: 10月26日、国務院はピックアップトラックの市中心部への進入規制の廃止に再び言及。現時点で地級市の80%以上でピックアップトラックの進入が解禁されている。

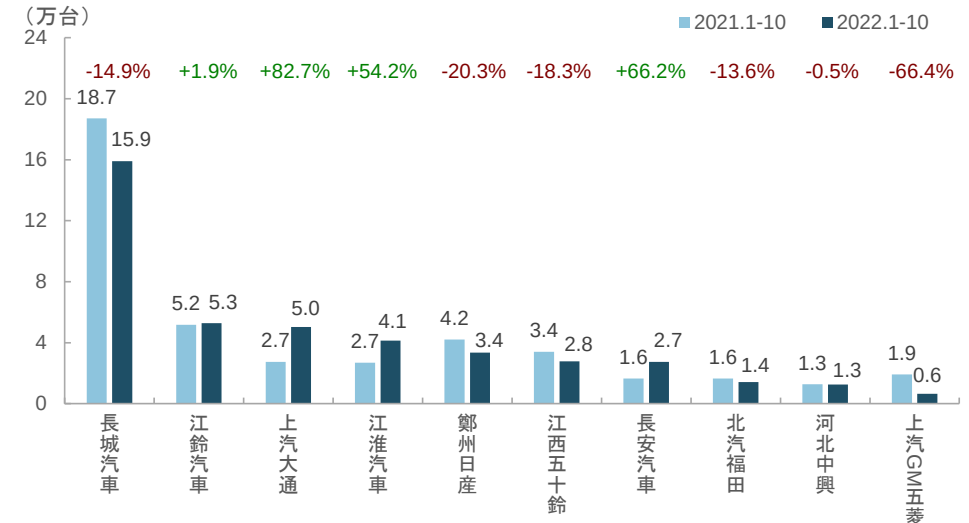
中国ピックアップトラック月次販売台数(2020-2022)



中国ピックアップトラック販売台数(2018-2022)



中国ピックアップトラック企業販売台数Top10(2022年1-10月)

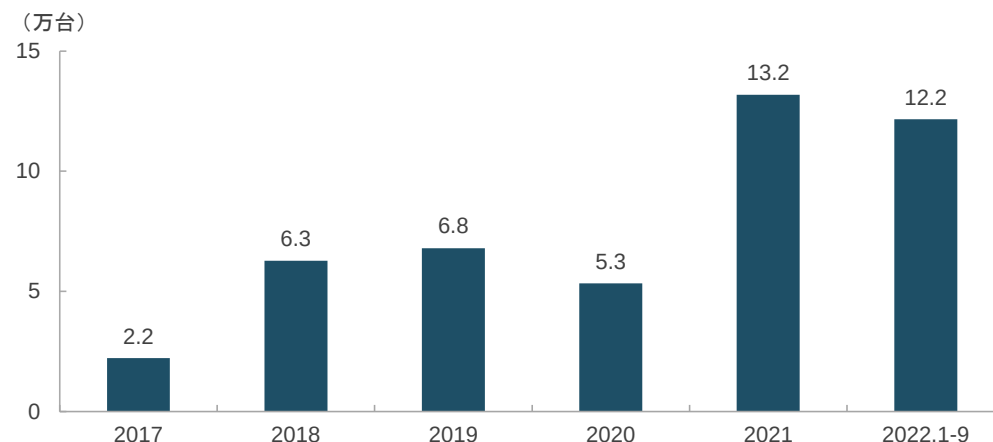


出所: 中国汽車流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

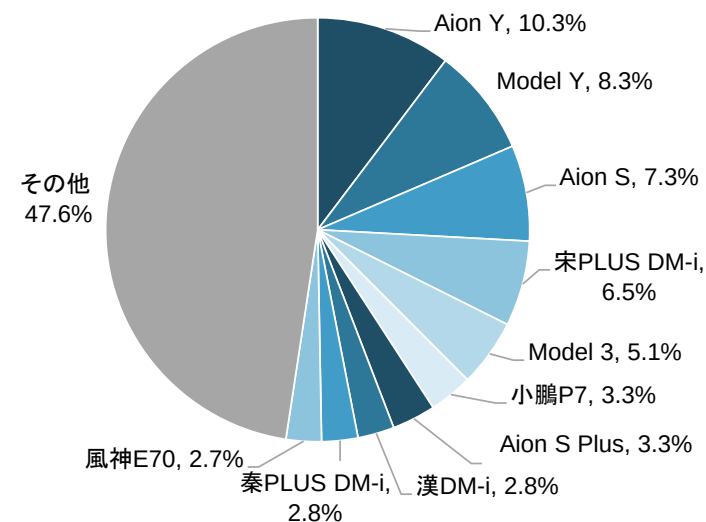
7 広州市NEV

【中国自動車業界レポート(2022年10月)】

広州市NEV販売台数(2017-2022年)



広州市新エネ乗用車モデル別販売台数Top10(2022年9月)



出所:『広州市スマート化とNEVイノベーション発展「第14次五カ年」計画』、中国汽车流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

■ **NEV販売状況**:2021年、広州市におけるNEV販売台数は前年比147.3%増の13.2万台。2022年は1~9月で既に12.2万台に達している。9月の販売台数最大となったのはAion Y、次いでModel Y、Aion S、宋PLUS DM-i等、販売台数CR10は52.4%。

■ **NEV産業目標**:2021年12月29日、広州市発展改革委員会は『広州市スマート化とNEVイノベーション発展「第14次五カ年」計画』を発表。2025年までに自動車生産能力500万台超、うちNEV生産能力200万台超、新車販売台数に占めるNEV構成比は50%超、NEV保有台数を80万台、自動車保有台数の20%以上とするなどの目標を掲げている。

2025年広州市NEV産業発展目標

指標	目標
自動車生産能力	500万台
うち:NEV	200万台
規模以上自動車製造業生産額	10,000億元
自動車部品及び完成車輸出入規模	455億元
スマート化(L2運転支援以上のシステム)の新車構成比	0.8
NEV浸透率(新車販売台数に占める割合)	0.5
NEV保有台数	80万台
うち:FCV保有台数	2,500台
NEV保有台数の自動車保有台数に占める割合	20%
インテリジェント道路の長さ	800km
水素ステーション数	50カ所
新車BEV乗用車の平均電力消費量	12kwh/100km

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2022 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。